

テーマ 自転車観光を通じた地域活性化 ～台湾一周“環島”と日本における広域ルート設定

台湾を一周するサイクリング“環島（ファンダオ）”が一ムーブメントになっています。1年間に10万人が行っているとされています。約900kmの基本ルートとそこから派生するサブルートが設定されました。政府によって標識・表示類、サイクリストの援助・休憩施設であるサイクルステーションが整備されました。民間の自転車旅行会社、レンタサイクル、サポートカー業が充実しています。これらの施設やサービスにより“誰でもサイクリングできる”環境が整えられたことが盛況の要因です。近隣国の先進事例として、台湾の広域サイクルルート設定を紹介し、さらに日本においても始まった広域サイクリングルートの設定事例を紹介します。



講師：宮内 忍

「みちのコミュニティ・シンクタンク」サイクルツーリズム 研究委員会 顧問
(元サイクルスポーツ編集長)

Profile

サイクルツーリズム・コンサルタント。早大サイクリングクラブに所属し、日本各地をキャンピング用自転車で走る。故忌野清志郎（初代自転車名人）と幼稚園から中学校まで同級生。清志郎の協力でスポーツ用自転車の普及に努める。1995～2005年自転車総合誌「サイクルスポーツ」（八重洲出版）編集長。2006～2016年自転車レース専門誌「CICLISSIMO」及び自転車ムック（同）編集長。サイクルスポーツ編集長時代に読者を募って海外自転車ツーリング及びツール・ド・フランスとジロ・デ・イタリアの観戦旅行を毎年企画・実施。



日程

2017年11月14日（火）

時間

13:30～15:00（開場13:00）

定員

30名（事前申込み 先着順）

会場

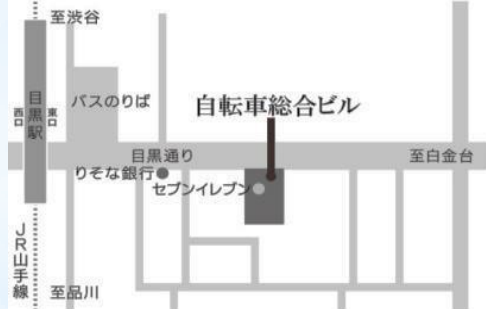
自転車総合ビル6階601会議室
(東京都品川区上大崎3-3-1)

東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線・JR山手線
『目黒』駅 下車徒歩3分

主催

(一財)日本自転車普及協会

※お問合せ先
03-4334-7952(土・日・祝日を除く平日9:00～17:00)



■自転車でお越しの方は、駐輪スペースをご利用ください。(事前申込制)ただし、盗難等が発生した場合でも主催者では責任を負いかねますので、予めご了承ください。
■自動車駐車場はございません。

バイコロジーとは・・・自転車は健康に良いだけでなく、CO2を出さない、環境にやさしい乗り物です。こうした自転車の優れた点と、正しく安全な利用促進を呼びかけ、その活用を推進しているのがバイコロジー運動です。

そしてこのバイコロジー運動を全国で広めるために活動されている方たちが、「バイコロジーをすすめる会」という組織を作り、様々な自転車の活動を行っています。

Bike × Ecology = Bikecology

バイク エコロジー バイコロジー

お申込み：「日本自転車普及協会」ホームページ (<http://www.bpaj.or.jp/>)

または、下記必要事項を記載の上 FAX (03-4334-7957) にて、お申込みください。

「平成29年度バイコロジー地域リーダー養成セミナー」申込書 *ご提供いただいた個人情報については、目的以外には使用いたしません。

ふりがな		TEL	
お名前		FAX	
自転車	自転車で来られる場合は、○をつけてください。 利用する		



このセミナーは、競輪の補助金を受けて実施するものです。 <http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>